



# イノスマンスリー

INOS Monthly



素朴な「なぜ？」をスッキリ解決！

No.11

Q.2月はなぜ28日まで？

A.国立天文台に聞きました。現在の暦のもととなったのは古代ローマの暦です。紀元前8世紀ごろは、冬の間、農耕など人間の活動があまりなかったために月の名前がなく、3月から始まる10か月しか名前がありませんでした。

その後、冬の月にも名前がつけましたが、1年の始まりは3月のままでした。紀元前46年、ローマ皇帝のジュリアス・シーザーが1年(平年)を365日とする暦を採用しました。公式に1月が年の初めになりましたが、3月から始まっていたころの慣習が残り、2月は平年が29日、うるう年が30日という調整月になりました。

紀元前27年に就任した皇帝アウグストゥスは、30日だった8月を自分の名になぞらえて改名(英語名August)し、1日増やして31日にしました。その代わりに2月を1日減らし、平年は28日になったのです。

Q.月初めだけ高い治療費はなぜ？

A.大阪府医師会に聞きました。医療費は、国が定める診療報酬点数表に基づき算定されます。月の初めだけ料金が高いのは、この点数表で規定されている慢性的な病気に対する「管理料」が、加算されているからと思われる。

これは慢性的な痛みのある病気の治療で診療所に通う患者に、必要な指導及びマッサージ、または器具などによる治療をした場合、算定できるものです。初診、再診に関係なく月に1回算定でき、金額は1300円なので、一部負担割合が3割の患者ならば約400円を払うことになります。

いずれにしても、詳しいことは通院中の診療所で尋ねてみるのがよいでしょう。



Q.使い捨てカイロの処分は？

A.使い捨てカイロのメーカーでつくる日本カイロ工業会に聞きました。

カイロの成分は、鉄粉や塩、活性炭、保水剤などです。鉄や空気中の酸素と化学反応して酸化鉄になりますが、この際に熱を出します。カイロの発熱の仕組みは、これを利用したものです。そして主成分の鉄粉などは、使い終わった後もそのままの形で残っているので、自治体での扱いにもよりますが、工業会では「燃えないゴミでの処分を」と話しています。



Q.寝ていてもなぜ腰はいたくなる？

A.大阪府医師会の茂松茂人医師に聞きました。腰は五つの椎骨(ついこつ)が椎間板(ついかんばん)という軟骨をはさんで縦に並び、これを腹筋、背筋、太ももの筋肉で支えています。

お年寄りが質問のような状態になるのは、寝ることで腰の筋肉への血液循環が悪くなり、酸素不足になることが原因だそうです。起きて少し体を動かすことで、筋肉への血液の流れが改善され、痛みは消えます。

寝ている時の方が腰への負担が少ないのに、腰痛が出るのは次のような理由からだそうです。人の筋肉は、いつでもすぐに動けるように少し力が入っていて、伸びたり縮んだりすることで、筋肉自体が血液循環のポンプ作用の役目を果たしています。しかし、筋肉にストレスがかかって疲れたり萎縮(老化)したりすると、筋肉自体が硬くなって血液循環が悪くなります。

『雑学スクープ新聞』(PHP研究所)より

『雑学スクープ新聞』発・今すぐ使える話のネタ、次号もお楽しみに！

全国に広がる家づくりネットワーク  
**INOS**  
イノスグループ



株式会社 **田中工務店**

本社 京都府舞鶴市倉谷1016番地  
〒624-0906 TEL0773(75)2227(代)  
FAX0773(77)1667

☎ 0120-185-750